



なつやすみの美術館9

MOMAW Summer Museum Project #9 : Water! feat. Sakai Yoshie

水と美術 feat. 坂井淑恵



1.坂井淑恵 (SAKAI Yoshie / 1965-)
《Green House》2005 (平成17) / 油彩、キャンバス / 181.1×259.1 / 個人蔵

2019年7月9日[火]ー9月8日[日]

プレス向け解説会のご案内 7月9日(火) 14時から

プレス関係者を対象に解説会を実施いたします。
ぜひ、この機会を利用してご取材いただき、「なつやすみの美術館9 水と美術 feat. 坂井淑恵」の魅力を発信していただきますようお願い申し上げます。

和歌山県立近代美術館

〒640-8137 和歌山市吹上 1-4-14

TEL 073-436-8690 FAX 073-436-1337

E-MAIL moma_w@future.ocn.ne.jp WEB <http://www.momaw.jp/>

なつやすみの美術館 9 水と美術 feat. 坂井淑恵

2019年7月9日(火)～9月8日(日)

地球にはあたりまえのようにある水 美術館にはありますか？

地球は水の惑星とも言われます。水が液体として地表に存在する星は極めて珍しく、多様な生物が生まれたのも水のおかげとされています。わたしたち人間の体もほぼ3分の2が水でできています。

美術館の展示室では水を飲んだりすることはできませんが、水の様々なあり方を多くの作品が表現しています。例えば水が生み出す雨や霧などの様々な気象が、作品に描かれています。雨となって降りそそいだ水は、川となり海へといたりします。水面に生じる波紋、水中の生き物、水浴びする人たち等々、この展覧会では作品の中の水を追いかけていきます。入口を案内してくれるのは、和歌山市在住の画家・坂井淑恵(さかいよしえ)さんの作品。およそ45人の作家による作品65点を紹介する予定です。今年のなつやすみは、美術館でうらおいましょ。

また10月3日から、坂井淑恵さんの作品による「おでかけ美術館」を太地町立石垣記念館で開催する予定です。



2. 坂井淑恵 (SAKAI Yoshie / 1965-)
《Land's Bottom》2004 (平成16) / 油彩、キャンバス / 227.8×182.0 / 個人蔵



3. 坂井淑恵 (SAKAI Yoshie / 1965-)
《Whale》2017 (平成29) / 油彩、キャンバス / 112.0×145.5 / 個人蔵
画像提供: GALLERY ZERO 撮影: 高嶋 清俊



4. 原 勝四郎 (HARA Katsushiro / 1886-1964)
《小湾》1940 (昭和15) / 油彩、厚紙 / 59.9×71.7 / 当館蔵



5. 建畠 大夢 (TATEHATA Taimu / 1880-1942)
《おゆのつかれ》1913 (大正2) / ブロンズ / 68.0×40.0×56.0 / 当館蔵



6. 内山 りゅう (UCHIYAMA Ryu / 1962-)
《白浜 (和歌山県) 水の森》2007 (平成19) / カラー写真 / 61.4×91.4 / 個人蔵



7. 中西 学 (NAKANISHI Manabu / 1959-)
《THUNDER》1988 (昭和63) / 発泡スチロール、アクリル樹脂、他 / 138.0×181.0 / 当館蔵



8. 小清水 漸 (KOSHIMIZU Susumu / 1944-)
《花赤い》1986 (昭和61) / 木、水銀朱、白大理石、水 / 75.0×240.0×240.0 / 当館蔵

掲載用画像については広報担当にお問合せ下さい。

※文字のせ、トリミング等のご遠慮ください。

開催概要

- 会場 和歌山県立近代美術館 2階展示室
会期 2019年7月9日(火)～9月8日(日)
開館時間 9時30分～17時(入場は16時30分まで)
休館日 月曜日(7月15日、8月12日は開館し、それぞれ翌日休館)
観覧料 一般510(410)円、大学生300(250)円
*()内は20名以上の団体料金
*高校生以下、65歳以上、障害者の方、県内に在学中の外国人留学生は無料
*毎月第4土曜日(7月27日と8月24日)は「紀陽文化財団の日」として大学生無料

関連事業

●講演会

- 【講師】坂井淑恵(画家)
【日時】2019年7月14日(日)14時～15時30分
【内容】出品作家の坂井淑恵さんに制作についてお話をうかがいます。

●ワークショップ

- 【講師】坂井淑恵(画家)
【日時】2019年8月18日(日)13時～16時
【内容】水と自分の関係を考えながら作品にしていけるワークショップです。
※申込手続きの詳細は、お問い合わせください。

主催：和歌山県／一般財団法人和歌山県文化振興財団
企画・運営協力：特定非営利活動法人和歌山芸術文化支援協会

●フロアレクチャー(学芸員による展示解説)

- 【日時】7月20日(土)、8月3日(土)、25日(日)、9月8日(日)
いずれも14時～(展示室にて、要観覧券)

●だれでも美術館部(だれでも参加できる作品鑑賞会)

- 【日時】8月10日(土)
いずれも14時～(展示室にて、要観覧券)

●子ども美術館部「美術館でもぐれ！」(隔月開催の小学生を対象とした鑑賞会)

- 【日時】8月10日(土)11時～12時(小学生は無料、同伴される保護者は要観覧券)
※子ども美術館部は2日前までに要予約。メール:bijustukanbu@gmail.com 又は TEL073-436-8690
にてお問い合わせください。

●たまごせんせいと「わくわくアートツアー」(和歌山大学美術館部の学生による鑑賞ガイド)

- 和歌山大学美術館部の学生が、鑑賞をサポートします。
【日時】8月12日(月・祝)、14日(水)～17日(土)、20日(火)～22日(木)
各日11時～、13時30分～、15時～の3回、各回45分 展示室



▲子どもギャラリートーク 過去の様子



たません

▲たまごせんせいと「わくわくアートツアー」過去の様子

【同時期開催】

特別展 ニューヨーク・アートシーン
ロスコ、ウォーホルから草間彌生、バスキアまで
—滋賀県立近代美術館コレクションを中心に—

【会期】6月8日(土)～9月1日(日)
【会場】1階展示室

【おとなり博物館の展覧会】

夏休み企画展 南葵音楽文庫の至宝 7月13日(土)～8月25日(日)
企画展 真景図 一旅する画家が見た風景 8月31日(土)～10月6日(日)

和歌山県立近代美術館

学芸担当：奥村泰彦 広報担当：平林・和佐

〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14

TEL 073-436-8690 (代表)

FAX 073-436-1337

E-MAIL moma_w@future.ocn.ne.jp

WEB <http://www.momaw.jp/>